

これからの区役所どう良くなる？

これまでの課題



高い専門性を要する複雑なケースや件数の少ないケースに対して、総合支所によって回答内容が異なる、総合支所だけでは対応が難しい、などの課題がありました。

身近でよりの確に！

これから



これまで総合支所ごとに異なっていた判断は本庁で一元化。総合支所の窓口で受けられるサービスや区民協働の拠点はそのままに、よりの確で統一的な対応を受けることができます！

※本案は令和8年2月15日時点のものです。今後、変更する場合があります。

働く人にとっても良い職場に！

職員の働きやすさの改善



これまで執務スペースが逼迫していたところを、職員同士のコミュニケーション・協働しやすい環境を整え、働きやすさを改善します。

職員の業務効率向上



職場環境の改善により、職員の業務効率が向上。区民が受けられるサービスの向上を図ります。

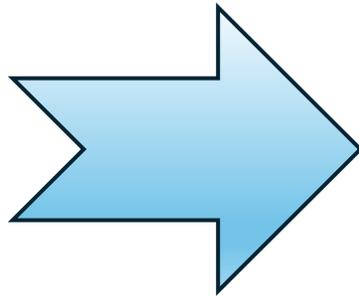
スキルやノウハウの継承



同じ分野の職員を同じ所属とすることで、知識やスキル、ノウハウを継承し、若手職員の育成や職員の専門性を向上します。

職員がいまいきと働く職場づくりを行うことで
区民サービスの質の向上を！

※本案は令和8年2月15日時点のものです。今後、変更する場合があります。



どんな問題が起きているの？

複雑なケース等への対応



高い専門性を要する複雑なケースや相談実績の少ないケースの場合、総合支所ごとに回答内容が異なる、総合支所だけでは対応が難しい等の課題がありました。

逼迫した執務スペース



本庁舎の執務スペースに余裕がなく、新しい事業の実施や事業を拡大するためのスペース確保が困難、という課題がありました。

区民サービスはどう変わる？

組織改革によって現在の課題を解決し、さらなる区民サービスの向上をめざします。

スキルやノウハウの継承



組織・人員配置を、知識やスキル、ノウハウを効率的に継承できる体制に見直しすることで、若手職員の育成や職員の専門性を向上します。

高い専門性

判断・対応の統一



これまで総合支所ごとに行っていた判断、意思決定を本庁に一元化することで、総合支所での対応の統一を図ります。

統一的な対応

新たな執務スペース確保

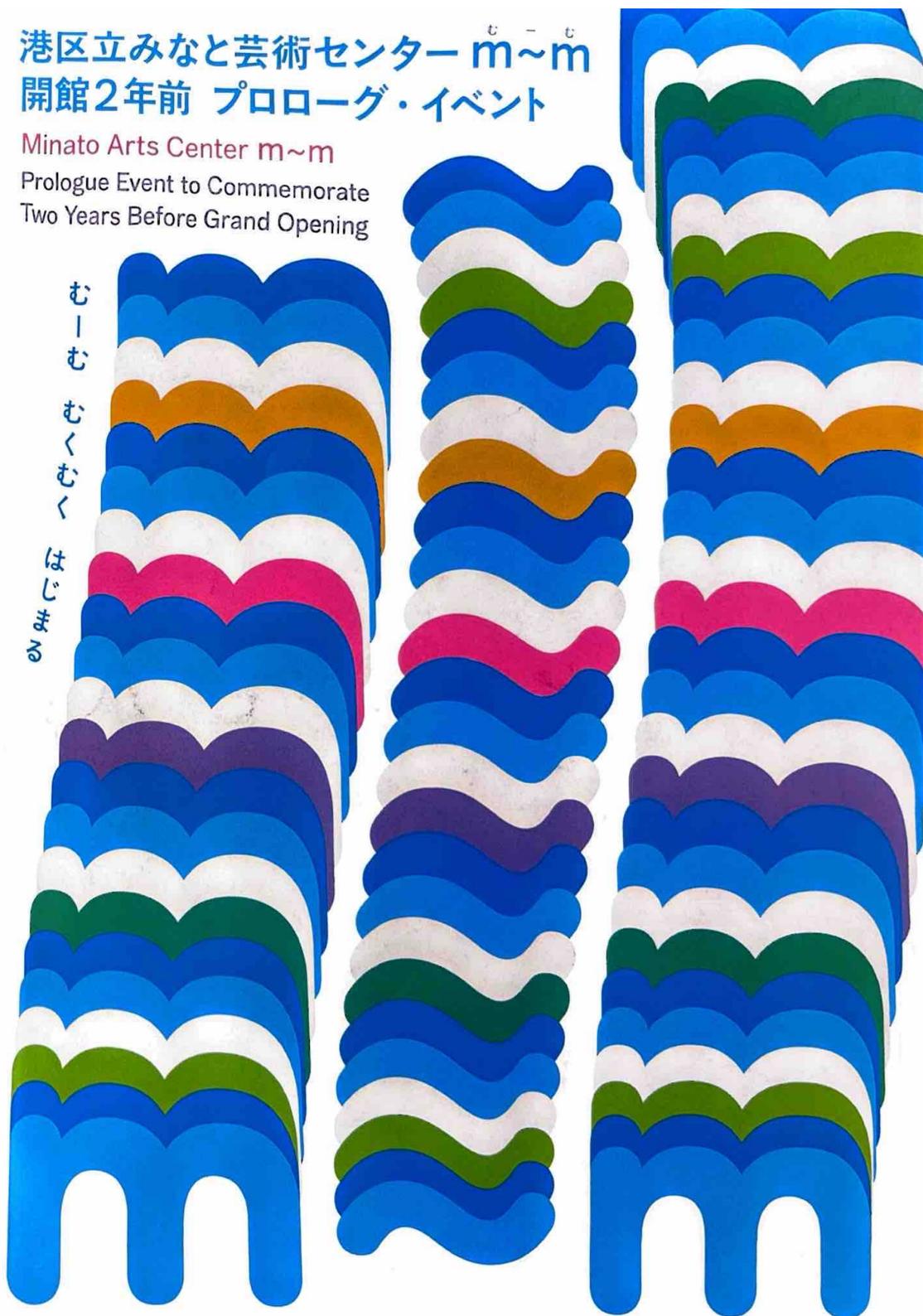


民間ビルの借用により新たな執務スペースを確保することで、変化する区民ニーズや課題に対して、的確な対応を可能にします。

新たな課題に対応

港区立みなと芸術センター m~m 開館2年前 プロローグ・イベント

Minato Arts Center m~m
Prologue Event to Commemorate
Two Years Before Grand Opening



2025年11月30日(日) ニッショーホール(港区虎ノ門2-9-16)

November 30, 2025 (Sun) Nissho Hall (2-9-16 Toranomom, Minato-ku)

入場無料/要事前申込 Free Admission / Registration Required

